

川上ダム通信

2011
1月号

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami>

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

平素から川上ダム建設事業につきまして、ご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨今の全国のダム事業を取り巻く情勢と川上ダム建設事業の状況について、ご報告致します。

全国のダム事業につきましては、「できるだけダムにたよらない治水」へ政策転換するという国土交通省の考えに基づき、川上ダムは、事業実施中のダムのうち、検証の対象となるダム事業と位置づけされ、国土交通省に設置された「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」が昨年9月にとりまとめた「中間とりまとめ」に従い、個別ダムの検証を行うこととなりました。

川上ダムの検証に係る検討作業は、近畿地方整備局と水資源機構が検討主体となり、関係府県知事、伊賀市長外が参加して構成される「川上ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」の見解や学識経験者、流域住民、流域自治体、関係利水者の意見を踏まえて対応方針原案を作成し、事業評価監視委員会の意見を聴き対応方針（案）を決定します。その検討結果を国土交通省に報告します。その後は、上述の有識者会議の意見を踏まえて、国土交通省により対応方針が決定されることとなります。

この個別ダムの検証の間は、川上ダムは転流工の段階として、仮排水路トンネル工事、付替県道工事を実施することとされております。仮排水路トンネル工事につきましては、1月24日をもって工事を完了致します。付替県道青山美杉線工事につきましては、残りの約1.7km区間（トンネル257m、橋梁226m、オープンの道路1,217m）について、4つの工区に振り分けて鋭意進めていくこととしています。

本年も川上ダム建設事業につきまして、皆様のご支援、ご協力の程、宜くお願い申し上げます。

【所長 及川拓治】



川上ダム建設所長 及川拓治



付替県道青山美杉線貯水池横断橋工事について

平素から川上ダム建設事業につきまして、ご支援、ご協力いただき、誠にありがとうございます。心からお礼申し上げます。

川上ダム建設事業につきましては、「検証の対象となるダム事業」に区分されておりますが、生活再建工事については実施することとされており、鋭意事業を進めてまいりました。

このたび、12月17日に付替県道青山美杉線貯水池横断橋工事の契約が整い、1月以降橋梁工事を実施することになりました。



工事名:

川上ダム付替県道青美線貯水池横断橋工事

請負者:

鉄建建設株式会社 名古屋支店

工事工期:

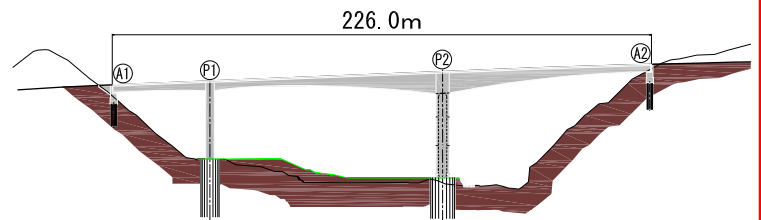
平成22年12月18日～

平成25年8月3日

橋梁の形式:

3径間PC連続ラーメン箱桁橋
(プレストレスコンクリート橋)

橋長=226m、幅員=6.5m



完成予想図

県道青山美杉線は、全延長約4kmの内、約2.5kmを平成22年2月10日に供用開始しましたが、平成22年8月に上流箇所での県道青山美杉線(現道)で法面の崩落があり、現在通行止めとなっております。

しかしながら、残りの区間約1.5kmを早期に完成し、全線供用開始を1日でも早く出来るよう、道路工事及び橋梁工事を鋭意進めてまいります。

工事実施中は、騒音・振動等に配慮し、トラックなどの工事関係車両の公道の通行にあたっては、**一般車両優先で交通安全に十分配慮してまいります。**

地元住民の皆様には、本工事への、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【工務課 飯塚 誠】

工事進捗状況

付替県道青美線トンネル工事の進捗状況について

付替県道青美線トンネル工事については、トンネル上流側の山を削る作業を行っております。併せて、削った山肌を保護する工事も行っております。また山を削る作業中に固い岩が出現したために、**12月8日(水)から不定期で発破による岩の除去**を行っております。発破作業については、発破10分前から段階的にサイレンを鳴らし立入禁止区域内からの待避を確認し作業を行っております。

資材運搬車等が県道松阪青山線及び名張青山線を通行しますが、引き続き**一般車両優先で工事を進めてまいります**ので、引き続き工事へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



【工事課 森岡浩然】

川上ダム事業説明会

平成22年11月16日(火)に川上地区にお住まいの方を、また12月2日(木)には上下流地区を対象に、**平成22年度川上ダム事業説明会**を開催いたしました。伊賀市青山支所からも内田支所長をはじめ担当者の方にご出席いただきました。

説明会では、川上ダムから建設事業の概要及び川上ダム建設を取り巻く情勢等について説明をさせていただきました。また、伊賀市から市道川上種生線及び生産管理用道路の状況について説明がなされました。説明後の質疑応答では、出席者からダム周辺の整備にも配慮すべきなどのご意見をいただき、地域の方々の川上ダム建設事業に対する思いを感じました。

川上ダムは今後も地元の皆様からのご意見をいただきながら、事業実施に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

【第一用地課 加藤晶久】



説明風景



記念撮影

第12回 植物図鑑シリーズ 地元で見られる植物

今までの記事では、人間にとって植物のプラス作用をお知らせしてきましたが、必ずしも全ての種がプラスの作用を持っているわけではありません。その種が生きていくために進化してきた形が、結果的にマイナス作用を与えるものも多くあります。

そこで今回は、食べると毒ですが、使い方によっては有益となる樹木について紹介します。

最初は**アセビ**です。樹高1～4mの常緑低木で、林内や林縁などのいたる場所で見られます。4～5月頃に白くきれいな花をたくさんつけるため、園芸樹木として利用されます。葉、茎、花の全てが有毒であり、殺虫剤に使われていました。

次は**エゴノキ**です。樹高7～8mの落葉小高木で、山麓の雑木林や谷間などで見られます。5～6月頃に白くきれいな花をつけ、8～9月頃にビー玉程度の大きさの種子をつけます。種子に毒があり、磨りつぶした粉を川に流して魚取りに用いたとも言われています。

私たち人間は、自然の恵みを享受して今の生活基盤を築きあげてきました。今一度、自然豊かな山などを歩いて、多様な自然の恵みを満喫してみたいはいかがでしょうか。

【環境課 水野正明】



アセビ (ツツジ科)



エゴノキ (エゴノキ科)

イベント

大村神社初詣

お正月の恒例行事といえば、初詣です。大村神社では、大晦日及び正月三日間は、毎年恒例の御神酒と甘酒が振る舞われるとのこと。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

○日時/1月1日(土/祝)～1月7日(金)

○場所/大村神社

○問い合わせ/同上

Tel: 0595-52-1050

道の駅「あやま」新春書初め大会

道の駅「あやま」にて、毎年恒例の新春書初め大会が行われます。入場無料で参加賞もあります。新年に一筆、力強く書を書いてみるのはいかがでしょうか。

○日時/1月9日(日)、10日(月/祝)

○場所/道の駅「あやま」

○問い合わせ/伊賀市阿山支所振興課

Tel: 0595-43-9955

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

このダム通信も2005年に発刊し、今年で7年目になります。みなさまに有意義な情報を発信できるよう、今後とも努力していきたく思います。また、ご意見・ご要望等がありましたら、お気軽に川上ダム建設所までご連絡をいただければと思います。これからも毎月このダム通信を発刊してまいりますので、今年もよろしくお願いいたします。

【広報誌発行事務局】

編集長 及川 拓治 (川上ダム建設所長)

デスク 吉岡 直也 (総務課長)

〃 柳生 光彦 (工務課長)

通信記者 堀 雅智 (総務課)

加藤 晶久 (第一用地課)

松高 遵 (第二用地課)

森岡 浩然 (工事課)



ISO14001: 2004

JQA-EM5769

☆☆☆皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキやメール等でどしどしお寄せください。☆☆☆

◇川上ダム建設所はISO14001を取得し、環境保全を推進しています。◇